

かがやく

たいよう

【 新年を迎えて 】

新年あけましておめでとうございます。冬休み中に大きなケガや病気もなく児童のみなさんが元気に登校してくれたことを何よりうれしく思います。

本年度もあと2ヶ月あまりで終わります。それぞれの学年をしっかりと締めくくることができるよう教職員一丸となって全力を尽くします。

さて、去年は夏以降、米国のサブプライムローン問題から、リーマンショック、世界的な金融不安、急激な円高、世界同時株安、原油価格の乱高下など世界経済は全く先の読めない状況になりました。わが国も自動車産業をはじめ、輸出業界、金融、証券業界など、ほぼ全産業で経営状態が悪化しています。今年は雇用問題をはじめ深刻な状況になると予想されます。

私は、学校通信NO・12で、「近い将来に間違いなく私たちは生活の軌道修正を余儀なくされる。」と書きました。

その「近い将来」がすぐ目の前に迫っています。これまでのように、景気は単純に好不況を繰り返すとは限らないと考えています。これからの日本は、雇用不安、賃金抑制の波が押し寄せ、私たちの生活を脅かす・・・そんな時代を想定しなければなりません。暗い話ばかりするようですが、大切なことは、どんな状況になっても、それに合った生活や考え方をすれば良いということです。生活のサイズを見直し、将来の生活をデザインし直す。そういう対応力が求められています。

今の子どもたちが大人になったとき、さらに厳しい世の中になっているかもしれません。現に、最近のテレビや新聞のニュースで頻繁に、この寒空の下で野宿をしなければならない人々の様子が報道されています。大学を出ても、ちょっとしたタイミングや環境の変化でそうになってしまう恐ろしさを感じます。

私たち大人は、親として、教師として、いつまでも子どもたちに関われるわけではありません。これから荒波に向かって船出しようとしている子どもたちに本当に必要な力は何か・・・もう一度真剣に考えなければなりません。

それは、自分で考え、行動し、自分で問題点を発見し、解決できる力です。私たち大人は子どもたちに関われる限られた時間の中で、この自分で生き抜く力を子どもたちにつけてやらなければなりません。

【 できる 】

昨日、今年最初の全校集会をしました。子どもたちには無限の能力があります。その能力を自分で引き出し、発揮できるようになることを願って、自分の可能性を信じる話をしました。

人それぞれ目標や夢、希望があります。

- * 鉄棒で逆上がりをできるようになりたい。
- * 通知表の「よくできる」をたくさんとりたい。
- * 水泳の記録を伸ばしたい。
- * 6年生で受験する人は、合格したい。
- * テストで100点満点をとりたい。
- * ホームランを打ちたい。
- * サッカーのリフティングを100回達成したい。

他にも児童の数だけ、目標や夢があると思います。

それに向かって力いっぱいチャレンジしてほしい。ただ、その時に一番大切なことは、必ず、その目標や夢を達成できると信じること。

「これは、無理かな。」「自分にはできないかも。」そんなことを考えていると達成はむずかしい。「できる」と信じるのが成功への第一歩だと話しました。

1年生でもわかりやすい、ひらがな・・3文字。

で

き

る

「できる」という言葉を大切にしよう。・・・子どもたちに強く呼びかけました。

【 ドッジボール大会 】

第10回地域安全少年少女ドッジボール大会が下記要領で開催されます。

日時 : 1月10日(土) 9時30分 試合開始

場所 : 県立橋本体育館

本校から、5年生と6年生が各1チーム出場します。選手の皆さんは保護者の協力を得て、毎日熱心に練習しています。

ぜひ、たくさんの皆さんの応援をお願いします。